



ニュースレター
あすか

通算341号

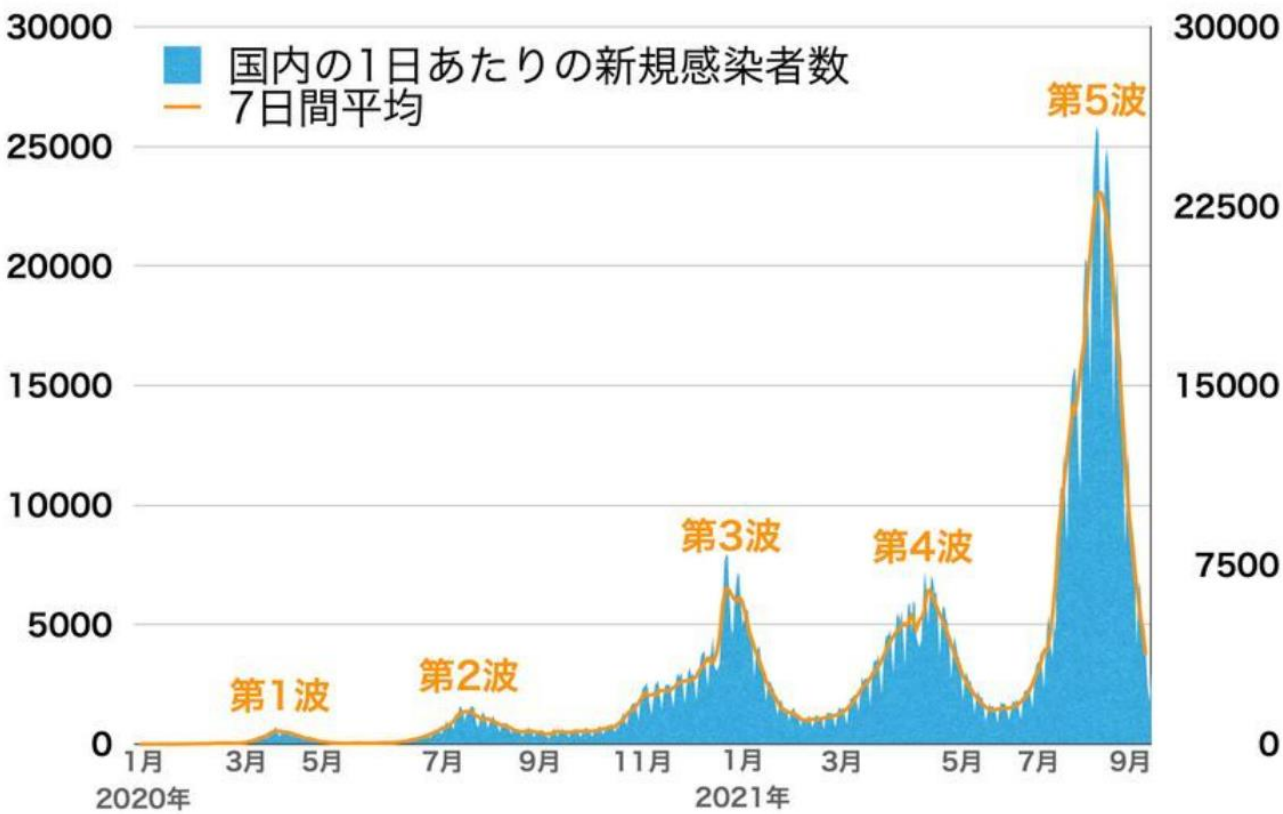


新型コロナ第5波とあすかのコロナ対策の振り返り

全国の多くの地域で新型コロナウイルス感染症の過去最大の流行となった第5波は、現在収束しつつあります。

過去最大の流行となった第5波

1日あたりの新規感染者数（人）



2020年1月から2021年9月までの新型コロナ新規感染者数の推移（厚生労働省オープンデータより筆者作成）

次ページつづくへ



医療法人あすかの経営理念
『感謝 尊厳 謙虚 誇り』

医療法人あすかは、地域の患者様、利用者様との出会いに感謝し、信頼される法人として常に最善の医療、看護、介護を提供することを使命としています。私たちの仕事は、人の尊厳を守り、人の人生によりよい影響を与え、支えていくことです。私たちは、心を込めて仕事をします。私たちは謙虚であり、仕事に誇りを持ち、社会に貢献していくことを喜びとしています。

【目次】

1. 新型コロナ第5波とあすかのコロナ対策の振り返り……	1
2. 新型コロナ第5波とあすかのコロナ対策の振り返り……	2
3. インフルエンザのワクチンの積極的な接種を推奨します・	3
4. 事業所だより(しゅりあちよーく) ……	4
事業所だより(ショートみどりい) ……	4
5. 一押し紹介(デイ大町) ……	5
一押し紹介(ショートいわや3F) ……	5
6. ご長寿の秘訣(ショート大町) ……	6
7. おもしろきかな我が人生～二野上保恵さん～ ……	7
8. わたしの好きなもの 第83回 ……	8

2021年6月下旬頃から始まった第5波は、全国では8月20日に過去最多となる25851人の新規感染者数を記録し、それ以降は減少に転じています。これまで1波から4波の感染者の合計よりも多い80万人以上がこの第5波で新型コロナウイルスに新たに感染しました。

しかし、これまでの新型コロナ対策が全く意味がなかった訳ではありません。下の表はこれまでの新型コロナ感染者の致死率を表したものです。第1波での5.4%の致死率が第5波においては0.2%にまで改善しています。

	期間	致死率
第1波	～2020/6/13	5.4%
第2波	6/14～10/9	1.0%
第3波	10/10～2021/2/28	1.8%
第4波	3/1～6/20	1.9%
第5波	6/21～9/24現在	0.2%

第59回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議 資料より

これは高齢者に対するワクチン接種や治療の進歩によるものと思われます。2021年10月においてはワクチン接種率さらに上がっていることから今後重症化率はさらに減ってくることが見込まれます。今後も希望者への接種を引き続き進めていくことが重要ですし、ブースター接種についても検討が行われています。

今後の感染者数の推移については変異株の出現や、ワクチンの感染予防効果の低下など不確定要素があること、また経済活動の再開による人流が増えることから第5波を超える流行に対応する必要があります。

さて「医療法人あすか」ではこれまで新型コロナ感染対策として3つの柱を進めてきました。

1.新型コロナワクチン接種

5月26日に開始した新型コロナワクチン接種は9月末までに累計2万回以上接種してきました。接種したくても接種できない方に少しでも早くワクチンをお届けするため、夕方、日曜日にも接種してきました。多くの関係者、スタッフの協力のもとこのプロジェクトを進めてきました。

2.発熱外来

第1波より来院された発熱患者様の診療を行っていましたが、2021年秋より発熱外来を設立し、発熱患者様の診療、新型コロナPCR検査を行いこれまでに60例以上のコロナ患者さんを診療、診断してきました。9月には常温核酸増幅検査法(Near法)が行えるAbbott社のID NOWという医療機器を導入しました。これによりPCR法とほぼ同等の精度で、院内で迅速に(15分)新型コロナの診断を行うことができます。これからもコロナの患者様への早期診断、早期治療と感染の連鎖を止める努力をしてまいります。



3.感染状況に合わせた感染対策

「医療法人あすか」では新型コロナの感染状況に応じて感染対策のレベルを変更しております。流行期においては最も避けたい、院内クラスターや施設内クラスターを予防するため徹底した隔離を行い、逆に流行の谷間においては利用者、ご家族様に我慢して頂いた分しっかりと面会して頂けるよう対策を緩和しております。皆様のご協力のお陰で法人内でのクラスターを起こすことなくここまでできました。

上記3点を中心に、あすかの利用者様、地域の方々の役に立てるよう努力していくつもりです。今後も応援とご協力のほど宜しくお願い致します。

高橋 祐輔

インフルエンザワクチンの積極的な接種を推奨します。

本年9月29日、日本感染症学会は2021-2022年度のインフルエンザワクチン接種を「積極的に推奨する」との提言を発表しました。

本当にインフルエンザが今冬に流行するかどうかについては、誰も確定的なことは言えません。しかし感染すると重症化するリスクの高い人(高齢者、糖尿病や呼吸器疾患を持っている方など)については今年もインフルエンザワクチンの接種をお勧めします。



3密回避のため完全予約

インフルエンザワクチンの接種のご案内

※必ず時間予約を取ってご来院ください

《診察時間内》

10月15日(金)～12月11日(土) ※日程は変更になることがあります

Web予約手順:カルテ№等を入力後内科もしくは小児科を選択
予防接種を選び、希望日時を選択

《接種専用枠》

11月1日(月)～12月11日(土) ※日程は変更になることがあります

Web予約手順:カルテ№等を入力後インフルエンザを選び希望日時を選択

※インフルエンザワクチン接種のみ通常の診療、他ワクチンとの同時接種は行いません

《接種料金》

【65歳以上】1,600円(広島市に住民票がある方)2022年1月31日まで助成あり

【13歳以上】3,600円

【13歳未満】3,100円(生後6か月～13歳未満は2回接種)



↑予約システムは
こちらから

❖完全予約制ですワクチン専用枠か診療時間内に予約を取ってお越しください

❖予約専用電話:080-3888-5870(電話受付時間月～土曜日9:00～18:00)





表彰状、頂きました。



感謝

感謝祭
9月13日からの1週間は感謝祭週間とし、利用者様に感謝をこめて職員より、ラミネート加工した写真付きメッセージパネルをプレゼント致しました。また、18名の寿賀を迎えられた利用者様には、しゅりあちよくより感謝状表彰状をお渡ししました。
利用者様にメッセージパネルをお渡しすると、**「わあー、ステキ！」**写真入りだから、玄関にかけて毎日見ると、とても喜んでいただきたま

事業所だより

しゅりあちよく



た。ご家族からは、職員さんの写真入りだから、送迎で見ない職員さんの顔も見られていいわー。」と言っておられました。
コロナ禍で賑やかなイベントはできませんでしたが、いつもと違った感謝祭に皆さん、とても感動してくださいました。これからもしゅりあちよくで楽しい日々を過ごしていただきたいと思います。

小田 香代子



仲間と一緒にハイポーズ！



メッセージパネル贈呈

事業所だより

敬老会

ショートステイみどりいでは9月15日に敬老会を行いました。

まずは余興として、皆さんと一緒に言葉の並べ替えクイズ、なぞなぞやことわざクイズをしました。クイズを出す皆さん「うーん、なんじゃろーね」「さ言われたら分からんもんじゃねえ」と言いながらも、しっかりと答えてくださいました。

次に長寿の表彰式です。百式賀の福廣ツヤ子様、卒寿の砂田ユキミ様の2名です。それぞれ他の利用者の皆さんに紹介し表敬しました。まー、こんな物もらって。ありがとうございます」と言われ喜んでいただけました。



卒寿 おめでとうございます。

ショートステイみどりい

その後は皆さんお待ちかねのおやつです。今回はどら焼きと抹茶を用意しました。どら焼きにはホイップクリームで飾りつけ。どら焼きなんて久しぶりじゃねー。美味しい」と皆さん喜んで食べてくださいました。
例年であれば3階4階合同で、ご家族にも参加していただき、大規模な敬老会を行っていましたが、今年は新型コロナウイルスの影響もあり、小さな会となりました。
来年こそはコロナが収束し、ご利用者、そしてご家族と一緒に敬老会をお祝いしたいと思っています。



百式賀 おめでとうございます。



一押し紹介



デイあすか大町

一押し紹介



シートいわや3F

遂に大町デイにもこの時が来ました!! ようこそ西本先生

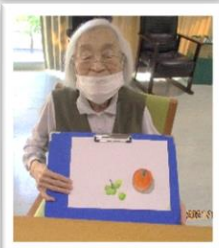
大町では「芸術サークル」というご利用者がお好きなように、感じたままに、自由に絵画をするプログラムが約3年前より開始していました。ご利用者の絵画に対する意識はとて高く、担当の職員によく「ここはどのようにしたらいいかね?」等のアドバイスを求められることも多々ありました。しかし、大町町の職員は絵画が苦手な職員が多く(笑)。常日頃ねえ、絵画の先生



〈西本先生より一言〉
絵画の担当の西本真祐子です。絵画と言っても難しいことはしませんよ。手と頭の運動のつもりでどなたでもお気軽に遊びにいらしてくださいね。分からない事はゆっくりとサポートさせて頂きます。お会いできるのを楽しみに待っています。

は来てくれないの?来てくれるといいね。」などの会話をよくしてました。この度、その念願が漸く叶い絵画講師の西本真祐子先生に来て頂けることになりました。思わず職員、ご利用者で一緒に「やったー!」と大喜びをしました。先生に教わりた「!」と参加曜日の変更をされた方も数名いらっしゃいます。これから先生を交えてもつと素敵な時間になるといいなと思っています。

安井由香里



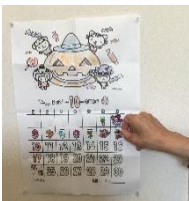
よいしょ～



足上げの練習



今日も頑張りました



いち!にい!立ち上がりの練習



おひとりのご利用者から始まったプログラムは、現在では、参加者が徐々に増えはじめ、数人で開始。互いに見合わせながら、声をかけあい、実施できた日は、ラジオ体操カード

いわや3Fでは、歩けるようになるかと家のものに迷惑かける」足の力が弱くなってきたんよ」立つのが難しいんよ」と言われる方を対象とし、リハビリメニューを検索。
3Fオリジナルのリハビリを午前、午後実施するようになりました。十分な環境が整っているわけではありませんが、廊下の手すりを使つて、椅子からの立ち上がりや立位保持、足上げ、歩行などを実施しています。

のようにカレンダーにシールを貼っています。
毎日の継続が明日へとつながると思ひ、職員も一緒に実施するようになりまし。おかげで、立つとく時間が長くなってきたね」立ち上がりが楽になつてきたよ」と言われるようになりまし。

シートステイご利用後、歩けんようになって帰ってきた」なんか元気がなくなつてると言われることが多くみられます。
いつまでも元気で、今の生活が続いていけるように。そう願ひながら、毎日実施を続けていこうと思ひます。

「長寿の秘訣」



ショート大町では、25名のご利用者の方がおられ、そのうち100歳を超える方が3名、22名は80歳後半の方です。

ご利用者の方、個人では長寿の秘訣はそれぞれあると思いますが今回は、ショート大町の長寿の秘訣をご紹介しますと思っております。

☆職員が笑顔を絶やさぬように!!

☆職員が楽しめばご利用者の方も一緒に楽しめる!

☆何事もご利用者の方の目線で!
がモットーで、毎日行うことで気持ちの若返りを行っています。

毎日のプログラムや、毎月の行事イベントも職員が楽しむことで、ご利用者が一緒になつて楽しめるものとなっています。

イベント内容も、職員だけではなくご利用者の希望を取り入れたり、イベントまでの準備や練習なども生活リハビリとして毎日に取り入れワクワクした気持ちや、イベント当日まで楽しむ気持ちを大切にしております。

具体的にご紹介

8月には夏祭り!

懐かしんで、ご利用者とボランティアさん、職員全員でハッピや浴衣を着ました! 必須のうちわはご利用者の手作りです。参加者全員の写真を張り付けて大笑いでした。屋台を開催し、たこ焼きやかき氷を皆さん

ショートあすか大町

に食べてもらいました。

おかわり! おかわりあるかな? たまに食べるとおいしいね。ソース多めで! などと言われながら普段と違う生活に楽しそうに食べていました。

9月は敬老会

これはとても大事な行事です! 白寿、卒寿や傘寿の方それぞれにちゃんちゃんこと頭巾を着てもらい皆様緊張されながら色紙と記念品贈呈。

ボランティアの方々には歌や踊り、職員とでフラダンス衣装に着替え敬老の日を盛大にお祝いし、一緒になって踊ってくださいる方、職員の衣装を見て大笑いされる方おられこはとても楽しいところ。皆さんがいろいろ考えて笑わせてくれるから長生きしますよとお話しさしてくださいました。

大町では、にっこり笑ったり、大声で笑ったり、その皆さんの笑い声で元気をもらい、元気を配達しています。それが、ショート大町の長寿の秘訣です。



黒瀬優介
下瀬智恵美



敬老の日





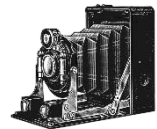
おもしろきかな我が人生

ショートステイいわや

にのうえ やすえ

二野上 保恵さん

昭和4年8月26日生まれ(92歳)



生まれ

私は広島県安佐町の生まれです。私、妹2人、弟2人の5人弟妹の長女です。生家は百姓で生計を立てており、幼い頃から手伝いをしました。昔は今のようないくつかの機械も無く、何もかも手作業で大変でした。貧しい時代だったが、心は豊かに育ててもらったお陰で、今の自分があると思っています。

幼少期

戸山小学校へは、片道4kmの道のりを毎日歩いて通いました。自分で編んだ草鞋を履いていたが、すぐに切れて駄目になり、何度も編み直したのを覚えてます。

子供の頃の楽しみは年に1度の『どんど』でした。書き初めやしめ縄などを燃やし、鏡餅を焼いて食べたのが美味しかったです。

母の教え

母からは、『ありがとう』のお礼を大切にしろと、『朝起きたら、今日を迎えられたことに感謝しろ』、『重荷背負うて山坂すれど、ご恩を思えば苦にならぬ』、良い話は耳で聞き心で効く。病気は薬で効く。声は肥えなり。心の薬になるから必ずお寺で法を聞きなさい』等、たくさんのお話を教わりました。母からの言葉は、今でも自分の支えです。



仕事・結婚・思い出

宇品陸軍糧秣支廠で数年間働き、19歳でお見合い結婚しました。造園業と百姓は大変でしたが、よく働きました。とんどに参加したり、桜を見に行ったり、泳ぎに行ったのが家族との思い出です。

入との繋がり

昔は修学旅行がありませんでしたが、子育てが落ち着いてきた頃、小学校の同級生と、京都・奈良に1泊2日の記念旅行に行ったのも楽しい思い出です。

中国新聞への投稿をきっかけに、様々な方との出会いがありました。投稿を読まれた島根県のお寺の住職さんから、手紙や歩行車をいただき、今も大切にしています。



職員より

ありがとうの気持ちを大切にされている二野上さん。今回お話を伺う中で、懐かしそうに、嬉しそうに話される様子が印象的でした。『母の教え』で紹介させていただいたことは、いつも私達職員にも教えて下さいます。感謝の気持ちを忘れることなく、力強く、前向きに生きてこられたことに触れさせていただく機会となりました。これからも多くのことを学ばせていただきたいと思います。

岩城 充信



【カープ】



すてっぷ
まつばら やすたか
松原 保孝さん(73)

日々。特に山本浩二選手は同い年ということもあり、大好きでした。その後は黒田投手で、今は菊池選手のファンです。特にファイブプレーには「おっしやー!」と心躍ります。カープファンとして一言。若い選手をどんどん使って、先を見ていいチームを作ってもらいたいね!

職員より

数年前に息子様から松山選手のユニフォームをプレゼントされ、以来すてっぷご利用日にはユニフォームを着てリハビリに励んでおられます。

松原様にとってカープとは?とおたずねすると、即答で「元気の源よね」でした。これからもユニフォームを着て、元気にリハビリ頑張ってください。(青戸友江)

山口県生まれで中学校卒業と同時に集団就職で広島へやってきました。それまで野球に縁がなかったのですが、カープが毎日のようにテレビ中継されていて観るようになってからスポーツって楽しいな!と思うようになったんです。そのうち、会社の仲のいい人と旧市民球場で試合を観戦するようになりました。当時のカープは弱かったけど、何か惹かれるものがあつたんですよね!...

結婚し子ども(息子二人)が生まれてからも家族揃って球場へ観に行つたね。家族みんなカープファンなんよ。息子が大人になった今でもカープファン家族は続いていて、名古屋ドームに試合を観に連れて行つてもらったこともありますよ。

カープが負ければ眠れないほど落ち込むけど、勝ったら女房と晩酌してお祝いする



試合観戦中 旧市民球場



子供たちが幼いころ



子供たちが大人になってから



奥様と

“ニューズレターあすか”は
当法人のホームページ上でも見ることができます
全編カラーで掲載しておりますのでぜひご覧ください
<http://www.asuka-net.or.jp>



医療法人あすか

Mail: asuka@smail.plala.or.jp

〒731-0103 広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL: 082-879-3143 FAX: 082-879-3190

(編集:今中 峰三子 澄川 幸子)

【編集者のつぶやき】

我が家は、お掃除ロボットに掃除を任せています。毎日、一定の時間になると掃除を開始するよう設定し、携帯のアプリでどこを掃除したか確認することができます。朝の時間バタバタすることもなくゆつくり朝の支度ができます。便利な世の中になりました。さらに車も自動運転ができる世の中になってきています。あとは、洗濯物をたたんでくれるロボット、調理をしてくれるロボットができればいいなあと思います。

医療法人あすかの関連施設

緑井3丁目 20・1

あすか居宅介護支援事業所

082-830-5177

あすか病児保育室
児童デイサービス ぱるみどりい

緑井2丁目 12・25

高橋内科小児科医院
デイサービスセンター

通所リハビリテーション すてっぷ
ショートステイ みどりい
小規模多機能型居宅介護事業所
つどいの家

あすか療養センター 緑井3丁目 40・30

毘沙門クリニック
ショートステイ いわや

緑井2丁目 11・11・102

あすか訪問看護ステーション

毘沙門台東1丁目 24・16

デイサービスセンター

しゅりあちよく

あすかケアプラザ 中須1丁目 26・12

ヘルパーステーション あすか大町
デイサービスセンター あすか大町
ショートステイ あすか大町
サービステキ高齢者向け住宅
レジデンスあすか
あおぞら保育園

緑井2丁目 9・31・102

児童デイサービス ぱるひよし

緑井2丁目 9・31・102

児童デイサービス ぱるひよし